

1月28日

テーマ：あなたに届いた福音

聖書箇所：コロサイ人への手紙 1章6節

◆今日のみことば

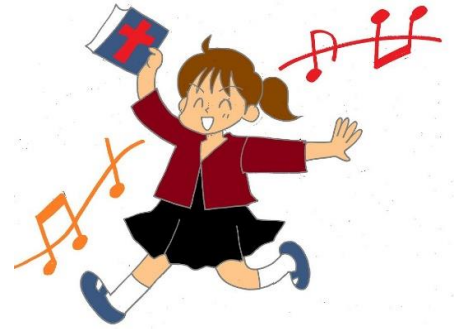
この福音は、あなたがたが神の恵みを聞き、それをほんとうに理解したとき以来、あなたがたの間でも見られるとおりの勢いをもって、世界中で、実を結び広がり続けています。福音はそのようにしてあなたがたに届いたのです。

コロサイ人への手紙 1章6節

◆メッセージ

この「福音」とは、神さまからの「よい知らせ」です。よいニュースを聞くと私たちはうれしくなりますね。神さまからのよい知らせ（福音）は、私たちを本当の喜びで満たしてくれます。そしてただ「うれしい！」で終わらずに、聞いた人にある変化がおこることが書かれています。その変化とは何でしょうか。

それは、「実を結ぶ」ことです。みことばのとおり、神さまの喜ばれることをするようになることです。神さまのよい知らせ（福音）は、神の御子イエスさまを信じれば、救われることです。そのためにイエスさまは十字架の死によって罪の身代わりとなってくださいました。この御子イエスさまによってあらわされた神さまの愛が私たちの心に届くとき、私たちは、神さまのみこころに従い、神さまとまわりの人々を愛する人へと変えられていきます。そして神さまの愛にあふれた喜びの知らせを、他の人にも話したくなります。愛の人への変化はまわりの人たちの心を開き、福音に耳を傾



けるきっかけをつくります。そのようにして、福音はどんどん広がっていきました。神さまからのよい知らせ（福音）は、このように「広がり続けて」日本の私たちにも届きました。宣教師がやって来て、知らせてくれたのです。日本同盟基督教団も約130年前、そのような宣教師の宣教によって始まり、今では日本中に広がって約250教会になりました。私たちが実を結んで愛の人となり、まだ神さまのことを知らないお友だちに、よい知らせ（福音）を届けましょう。神さまは、このよい知らせを全世界の人たちに届けようとしておられます。まだ神さまのことを知らない国の人々により知らせ（福音）を届ける宣教師のために祈りましょう。【宣教師の名前をあげて、祈りましょう。】

◆お祈り

「私たちに届いた福音が実を結び、私たちをとおして福音が世界中の人に届けられますように。」
(国外宣教主事 池田いずみ)